

持続可能な未来への道

メーカー各社 SDGs の取組み

Vol.17

共立電気計器株式会社

今や、企業の共通言語となりつつあるSDGs。とりわけ、電設資材メーカーとの親和性は高く、2030年までに達成することを目指すSDGs17目標のうち「07:エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「08:働きがいも経済成長も」「09:産業と技術革新の基盤をつくる」「11:住み続けられるまちづくりを」「12:つくる責任 つかう責任」「13:気候変動に具体的な対策を」などは、電設資材メーカーの企業活動そのものとも言えます。

そこで、全日電材連賛助会員の電設資材メーカー各社を順番に訪問し、その先進的な取り組みをご紹介します。



共立電気計器株式会社 概要

本社所在地：東京都目黒区中根 2-5-20

設立：1950年（昭和25年）9月27日 [創業1940年5月1日]

代表者：代表取締役社長 倉本正道

従業員数：約200名

事業内容：電気計測機器等の製造および販売

製造品目：マルチメータ、クランプメータ、絶縁抵抗計、接地抵抗計、電源品質アナライザ、電力計、ロガー、クランプセンサ、検相器、照度計、温度計、その他

H P : <https://www.kew-ltd.co.jp/>



沿革

1940年 創業者 倉本 武夫、目黒区に「共立電気研究所」を設立
電気計測器の製造を開始

1947年 終戦後、テスターの修理から再スタート

1950年 「共立電気計器株式会社」を設立

1951年 KYORITSU ELECTRICAL INSTRUMENTS WORKS,LTD.の名称で海外市場向けカタログを製作
海外販路の計画を始める

1955年 ポケットサイズのミニテスター「TK-30」を発売

1957年 東京都目黒区中根に本社・工場を移転

1960年 旧本社社屋竣工（創業20周年）
KEWブランドが本格的に世界市場に進出

1963年 受注増に伴い、大型の生産工場を要するため、埼玉県行田市に新工場を竣工（敷地面積4500坪、従業員数300人となる）

1965年 国内初のクランプメータの開発に成功し、製造販売を開始

1968年 世界で最初の直流用多重レンジの小型クランプメータ「KS-7」の開発に成功

1970年 設立20周年 愛媛県西予市に愛媛工場竣工（敷地面積1万9,800m²）

1979年 日本で初めてのデジタル化に成功した2レンジオート、ピークホールド付きのクランプメータ「KS-777（Model2001）」が誕生
部品の品質と安定供給を計るため、愛媛県宇和島に宇和島工場を竣工

1984年 倉本 正道、代表取締役社長に就任

1987年 タイパトムタニー県ナワナコン工業団地にKEW(THAILAND) LTD.を100%出資にて設立

1988年 行田工場を閉鎖し、愛媛工場とタイKEW(THAILAND) LTD.の2拠点にて生産・輸出する

1989年 新本社社屋（現本社）を竣工

2001年 JECA FAIR（日本電設工業展）製品コンクールにて、クランプ付デジタルマルチメータ「キューメイトMODEL 2000」が中小企業庁長官賞を受賞

2003年 KEWTECH CORPORATION LTD.（英国現地法人）設立

2004年 国内メーカー初のクランプ式接地抵抗計アースクランプ「MODEL 4200」を発売

2008年 中国上海に現地法人「克列茨国際貿易（上海）有限公司」を設立宇和島工場を閉鎖し、愛媛工場に統合

2015年 KEW(THAILAND)LTD. 第2工場の増設を竣工シンガポールに現地法人「Kyoritsu Instruments Asia Pte Ltd.」を設立

2020年 創業80周年を迎える

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「5つのマテリアリティ」と 「サステナビリティ宣言」に従い SDGsを推進



（文中での敬称は略させていただきました。）

創業以来、現場用電気計測器に特化した
製品開発を行っており、1965年には国
内で初めてクランプメータを開発されまし
た。また、早くから海外展開を進めており、
[KEW(キュー)](KYORITSU ELECTRICAL
INSTRUMENTS WORKS,LTD.)の愛称で
世界に知られています。

第17回の訪問メーカー様は、1940年創
業の老舗電気計測器メーカーの共立電気計
器株式会社様です。

共立電気計器株式会社



岩崎真人
経理部経理
グループ長

阿部隆行
経営企画部
経営企画
グループ長

中井寛之
国内営業部
東京営業
グループ長

佐々木勇治
製造部
購買
グループ長

山口達也
国内営業部部長

■共立電気計器の歩み

■共立電気計器の SDGsの取り組み

編集部 まずは、簡単に会社のご紹介をしていただけますか。

加藤 当社は創業が1940年、今年で創業85周年を迎える電気計測器業界の中ではかなり歴史のあるメーカーです。

創業以来一貫して電気計測器の製造・販売に携わっており、1965年には国内で初めてクランプメータの開発に成功し、製造販売を開始しました。1970年には愛媛県西予市に愛媛工場を竣工、1984年に現社長の倉本正道が代表取締役社長に就任、1989年にはここ目黒に新本社社屋（現本社）を竣工、2001年にはJECFA FAIR（日本電設工業展）製品コンクールにて、クランプ付デジタルマルチメータ「キューメイト MODEL 2000」が、当社としては初めて中小企業庁長官賞を受賞、というのが当社の大まかな沿革になります。

編集部 共立電気計器様のSDGsの取り組みについて教えていただけますか。

佐々木 サステナブルな社会に向けた取り組みは従来から行っていますが、「SDGs」という言葉を掲げた取組みは今期が3期目となります。

取り組みを始めるにあたつて、SDGsを身近なものにするためどんな想いで、何を目標とするかを「5つのマテリアリティ」と「サステナビリティ宣言」として提言しました。

- ・環境保全への取り組み……脱炭素や廃棄物削減に向けた取り組みを行い、環境の保全と省エネルギーに努めます。
- ・技術革新と生産性向上……全て、イノベーションの創出と生産性の向上と生産効率の改善に努めます。

【環境保全への取り組み】

「5つのマテリアリティ」
・サステナブル社会への貢献……
製品・サービスの提供によって、社会が抱える課題の解決に貢献いたします。

【サステナブル社会への貢献】

編集部 では、5つのマテリアリティについて、具体的な取り組み内容を教えていただけますか。

佐々木 P-V（太陽光発電）システムに対応した計測器やEV（電気自動車）関連の測定器など環境測定器の市場投入などが挙げられます。こちらは、KPI（重要業績評価指標）として、年々数を増やしています。

「サステナビリティ宣言」
私たち「人を尊重した企業」の理念を胸に

電気計測技術を通して産業基盤を支える役割を担い

一人ひとりが生き活きと働ける職場を作り

地域・社会・環境と共に歩みながら持続的な成長を目指します



- ・輝ける職場の構築……多様性と個性を尊重し、仕事を通して成長し活躍できる職場を作ります。

- ・地域共生と公正な活動……地域と共生することの重要性を認識し、皆様の信頼と期待に応えられる企業となります。

佐々木 ハイブリッド自動車の社用車への活用などエコカー（eco car）の積極的な採用や自社拠点照明器具のLED照明への置き換え推進、化粧箱のプラスチック製ブリストラックから、再生可能な紙素材への変更、取扱説明書や注文書・見積書等各種紙媒体の電子化、工場におけるコンプレッサ吐出圧力を省エネ診断、廃棄物リサイクル推進といった自社拠点におけるCO₂排出量削減に

努めています。

「技術革新と生産性向上」

佐々木

ものづくり技術継承への取り組みとして、マニュアル作成ツールを導入し、研修内容を動画にて作成するなど技術承継の取り組みや、3Dスキャナ導入により部品検収や解析作業の効率化を行い、開発業務の生産効率向上を図ることが挙げられます。

「輝ける職場の構築」

佐々木

定期的に従業員へのアンケートを実施し、働き甲斐のある職場環境の整備に役立てるほか、安否確認システムの導入、当社敷地内の禁煙が挙げられます。

編集部

職場環境の整備といますと、具体的にはどのようなことになるのでしょうか。

佐々木

介護退職者が出ないようによる「家庭応援特別休暇制度(介護休暇)」の導入や社内ポータルを活用した業務効

率化や情報の平準化、在宅勤務の導入などになります。

山口 年間休日は一般企業より多く

い130日ありますし、在宅勤務は、コロナが明けて徐々に減らしている企業様が多いと思いますが、弊社では継続しており、柔軟な働き方が出来る環境だと思います。

編集部

禁煙は工場も含めてであります。

岩崎

はい、工場を含め敷地内では一切煙草は吸えません。さら

に近隣でも基本的には禁煙と

していますので、愛煙家にとっては厳しいかもしれませんが、近

隣にお住まいの方々への配慮も大

切にしたいと考えております。

阿部

愛媛工場は住宅街と非常に

に近い場所に立地していますの

で、周辺環境への配慮は非常に重要な観点となります。

「地域共生と公正な活動」

佐々木

地域イベント活動への協賛、参加推進のほか、地元人材の積極的採用、小学生の工場見

学やインターンシップ受け入れ、出前授業の実施などを行っています。

阿部

ちょっと変わった取り組みですと、愛媛工場所在地の愛媛県西予市にある旧宇和町小学校(現宇和米博物館)の廊下

が109mの「日本」長い木造廊下」と言われています。この廊下

で雑巾掛けの速さを競う「Z-

1グランプリ」が毎年開催されており、地域密着という観点から、今年初めてスポンサーとして支援させて頂きました。

編集部

出前授業はどのような内容ですか。

佐々木

松山大学と愛媛大学で

基準年を2020年度として、2024年度に5%、2025年度に10%、2030年度までに50%削減を掲げており、2024年度は達成しています。

編集部 CO₂削減の数値目標

はありますか。

SDGs達成目標



■製品面でSDGsの取り組み

編集部

製品面でのSDGsの取り組みは如何でしょうか。

山口

Blue tooth対応製品(絶縁抵抗計、接地抵抗計、照度計など)が当てはまります。専用アプリで測定値を記

実施されるキャリア教育「業界研究会」に、業界の代表として弊社の研究開発部と総務部から講師を派遣し、仕事のやりがいやキャリア形成、ものづくりについてセミナーを行っています。

録し、現場写真や報告書に直接

入力することができます。現

場によっては作業者と測定者の

二人一組のことがありますが、

Bluetooth対応製品

であれば、一人でできますので、

生産性向上や働き方改革に繋

がります。

また、施工管理支援のアプリ

企業様と連携していまして、こ

ちらのアプリであれば、同業他

社の商品も弊社製品もつなぐ

ことが可能です。今や、建設現

場の現場でタブレット端末を使

うのは当たり前になっていますの

で、Bluetooth対応製

品のラインナップは徐々に増やし

ています。

中井 近年は、製品使用方法の動

画作成に力を入れています。や

はり、特殊な製品ですので、声

だけでは説明しづらいところが

あり、お客様からも好評を頂い

ています。

加藤 EV用の普通充電器を設

置されるケースが増えていると

思いますが、いずれは、保守やメ

ンテナンスが必要になってきま

す。その際、EVが無くても弊

社の製品で手軽にチェックする

ことが可能です。まだまだ国内

のEV需要は多くないですが、

SDGsの観点からEVや太陽

光発電などの環境測定器はラ

インナップに取り揃えています。

山口 最近ではJ E C A F A I R

2025の製品コンクールにお

いて経済産業大臣賞を受賞し

た「3Pブレーカ端子用アダプタ

K E W 8 3 3 1」が製品リリー

スされました。現場におけるブ

レーカ端子で電圧や検相など

測定する際に、ワンタッチで安

全・確実に取り付けることがで

きます。

編集部 SDGs商材を拡販す

るための電材卸会社様への要

望は。

山口 Bluetooth対応

製品を始めとして現場のお役

に立てる製品を取り揃えてい

ますが、弊社の製品を知らない

方はまだまだいらっしゃいます。

全日電工連様ともタイアップさ

せておりますが、電材卸会社様

ともスキルアップ研修や勉強会

を開催させて頂ければと考え

ています。

■将来展望

編集部 SDGsの取り組みの将

来展望をお聞かせください。

阿部 SDGsの考えには弊社の

企業理念に結び付くところが

多くあり、取り組みの推進が企

業理念の実現にも繋がってゆく

と考えています。多くの従業員

がSDGsの推進活動に自分事

として携わり、地域・社会・環境

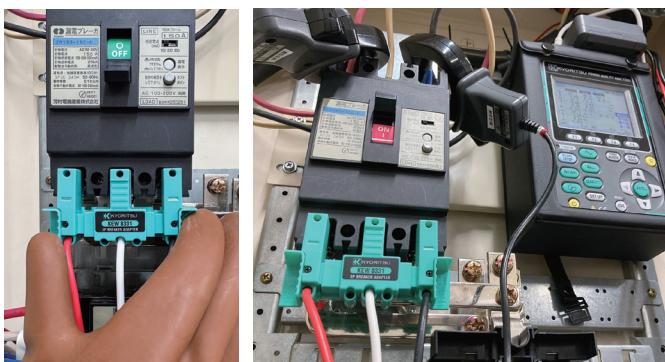
とともに持続的に成長する企

業を目指します。



KEW 6514BT

KEW 8601





SDGs

いちおし
商品

Bluetooth 対応製品各種

絶縁抵抗計、接地抵抗計、照度計など



「絶縁抵抗計 KEW 3441BT」

世界初のBluetooth®通信機能搭載アナログメガ
～JECA FAIR 2017 第56回製品コンクール～
一般財団法人 関東電気保安協会理事長賞 受賞



「絶縁抵抗計 KEW 3552BT」

瞬時に測定!
応答速度の大幅アップで作業効率向上



「ペン型絶縁・接地抵抗計
KEW 6041BT」

絶縁・簡易接地・電圧をこの1台で測定!
片手で使える複合試験器
～JECA FAIR 2023 第62回製品コンクール～
経済産業大臣賞 受賞



「照度計 KEW 5204BT」

JIS 一般形A級準拠の照度計
スマホとの接続でレポート作成もスマートに

会社のお宝

／ ご紹介 ／



国内初の
クランプメータ CL-65



日本初の
デジタルクランプメータ
KS777

